

## ご利用の流れ

1

ゆめはくに来てほしい。

2

下記にお電話ください。  
(079-559-2001)  
ゆめはく担当

3

日程や展示内容・プログラムをご相談。

4

ゆめはく  
出動！



移動博物館車

# ゆめはく

## ご利用案内

### ご利用にあたっての注意

#### ご予約について

- ご利用の際はお早めにご相談ください。ご予約は1年前より受け付けております。
- 出動状況によりご利用いただけない場合があります。あらかじめご了承ください。

#### 「ゆめはく」の大きさや設置場所について

- 2tトラックのロングボディ（全長約6.4m、幅2.1m、高さ約3.3m）です。
- 細い道や高さ制限があるところでは、ご利用が難しい場合があります。
- 施設の入口などに急な勾配や段差がある場合は設置できないことがあります。
- 設置場所から50m以内に照明やモニタなどを使用するための電源が必要です。

#### 費用の負担について

- 「ゆめはく」の運用に必要な経費をご負担いただきます。

### お問合せ先

兵庫県立人と自然の博物館【生涯学習推進室 ゆめはく担当】  
〒669-1546 兵庫県三田市弥生が丘6丁目  
TEL：079-559-2001（代表） FAX：079-559-2007  
E-mail：yumehaku@hitohaku.jp  
URL：http://hitohaku.jp/yumehaku





# たくさんの地域に “わくわく”を届けたい

標本や資料が持っている迫力やおもしろさを地域の方々にもっと知っていただきたい。

そんな思いから、2012年、20周年を迎えたひとつでは、移動博物館車「ゆめはく」が誕生しました。さまざまな標本や資料をのせて、あなたのまちへ出かけていきます。



展示内容は地域のみなさまと一しょに考えます。  
まずはご相談ください。

「ゆめはく」の展示内容は、地域のみなさまとご相談して一しょに考えます。テーマや地域によって、さまざまなアレンジが可能です。

## 学習テーマに応じて展示内容を計画

ご希望の学習テーマに応じて展示内容をご相談して計画します。「兵庫の自然」や「○○地域の生物」といったさまざまなテーマ設定が可能です。どうぞお気軽にご相談ください。



## セミナーやイベントも可能です

「ゆめはく」の周りのスペースを利用したセミナーやイベントも計画できます。「ゆめはく」内の展示とあわせて実施すれば学習効果が高まります。



## ゆめはく体験に加えて博物館の体験を

「ゆめはく」で標本や資料の魅力を体験していただいた後は、博物館にもお越しください。さらに多様な標本・資料やセミナーをご用意していますので、ぜひご利用ください。



「ゆめはく」は、学校・幼稚園・保育所や会場施設のない場所などに出かけていきます。

博物館は遠いなあ…。展示スペースが確保できない…。そんなときでも、「ゆめはく」が出かけて行けば、駐車スペースだけで展示が可能です。

日ごろはなかなか見ることができない標本や資料が放つ「本物」の魅力を、「ゆめはく」がお届けします。



加古川市立陵北小学校

学校



福岡保育所(香美町村岡区)

幼稚園・保育所



ありまふじフェスティバル

イベント会場・集客施設



## 収蔵庫から地域へー

20年かけて収集したさまざまな標本や資料を地域で活用します。

ひとはくは、20年かけて収集してきたさまざまな標本や資料を「ゆめはく」を使って収蔵庫から地域へと持ち出し、多くの方々がそれらのおもしろさを体験できる機会をつくります。



昆虫標本



動物標本



魚類液浸標本



キノコ標本



植物模型



古写真



恐竜化石（レプリカ）



岩石



鉱物

## 魅せる収蔵庫トライアルの展示資料を活用

2012年、ひとはくは本館2階に、魅せる収蔵庫トライアル「ひとはく多様性フロア」を新たに開設しました。ひとはくが20年をかけて収集した昆虫や植物、鳥類、化石、岩石、鉱物、古写真などの実物標本やレプリカを壁面や陳列ケースに展示しています。

「ゆめはく」は、これらの標本や資料を活用し、地域の方々にこれらの魅力を体験していただく機会をつくります。



## 「ゆめはく」は展示機能が充実 研究員による専門的な解説もついています。

「ゆめはく」の車内には、効率よく展示するためのさまざまな仕掛けが備わっています。研究員が専門的な解説を行うので、展示内容をじっくりお楽しみいただけます。



車内の壁に展示用金網があり、標本箱やパネルなどを展示できます。天井にも同様の展示用金網があり、展示物を吊り下げられます。



天井には照明用のレールがあり、展示物を照らしだせます。



トラックの片側と後方が大きく上方に開きます。階段を前後に取り付けることで乗降します。



車内には大型モニタが設置され、顕微鏡で拡大した映像などをすぐに見ることができます。



雨天時には風雨を防ぐ、透明ビニールのカーテンが取り付けられます。



研究員が展示内容を楽しく解説します。見て、解説を聞くことで、じっくり展示をお楽しみいただけます。